



明峰

令和8年7月17日
第10号
校長 岡野利男

※美術同好会
による生徒会
掲示板の作品
です。

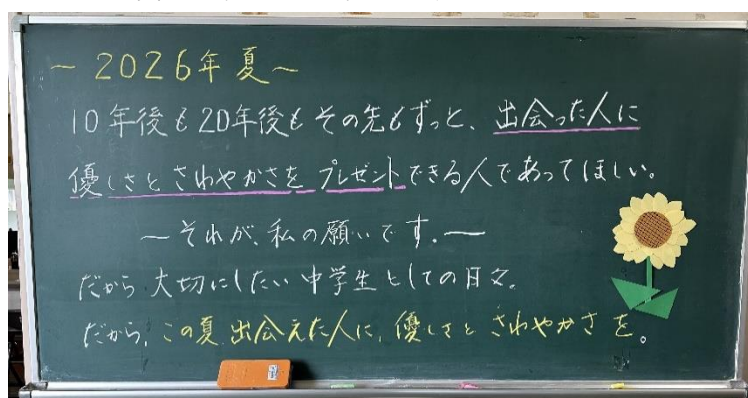


～ 夏休み 校長室から3つの宿題 ～

明日から夏休みです。酷暑の名称さえ誕生するほどの近年の暑さですが、それでもやはり夏は心が弾むもの。どこまでも高く吸い込まれそうな青空、力強くそびえたつ入道雲、夜空に高く広がる花火、まぶしくきらめく海・山・川・谷。きっと、保護者の皆様にも忘れられない「中学生の夏休み」があることでしょう。

さて、私から全生徒に、大きく3つの宿題を出しました。重要度3. 2. 1としてあります。数字が大きいほど重要度が高いと捉えてください。

それでは、まず、重要度2の宿題から紹介。(下の写真は、今週の校長室前黑板メッセージです。)



長い人生において“三度しか来ない中学生の夏休み”を大切にしてほしい。そして、それぞれのお子さんが、最後の一文「この夏、出会えた人に優しさやさやかさを」が達成できるよう、励ましやアドバイスをお願いしたいと思います。この夏、初めて出会う人たちにはもちろんのこと、毎日顔を会わせる家族の人にも「優しさやさやかさを」をプレゼントできる夏にすること。このことを【重要度2】の宿題とします。いつも言うことですが、中学生の優しさやさやかさは周囲に伝播するのです。

続いては、重要度1の宿題を。今年度も「提出を要する3つの具体の宿題」を課しました。

- ①学習と生活、そのリズムの確立に努めること。
- ②未知なることに挑戦すること。
- ③家族の一員として、「はたらく」こと。

この3つの宿題は、今年の夏休みとほとんど同じ内

容です。そして、昨年同様、一人一人にコメントを添えて返却します。返却しますが・・・、昨年は十数時間もかけてコメントを手書きしたものですから、一週間以上、指と肩の痛みが取れませんでした…。その経験に基づいて、今年度はICTを活用します。「R8校長室」というClassroomをつくっています。クラスコードは、「u4rhvo27」です。全員、8月24日～26日の間に提出してもらうこととしています。課題は来週中頃に掲載します。

ここで、どうでもいいような話を・・・。

重要度1その②「未知なることに挑戦」ですが、実は、私自身も学校だより第10号のここまでの内容で、未知なることへの挑戦を2つしています(笑)。

一つ目は、左の黑板の写真の中に。右下のひまわりは画用紙で作ったのですが、これは私の作品です・・・。小学生の図画工作に始まり中学校の美術に至るまで、辛い思いしかない(今でも思い出すエピソードが2つありますのでいつか紹介します。)芸術性0の私が作りました(笑)。黑板の文章を考える時間+書く時間の2倍はかかっています。(「2倍かかってこれか」と言ってはダメです。)もちろん、先生たち、生徒たち、誰一人として、何のコメントもくれません・・・。

もうひとつは、先ほど紹介した「Classroom」です。私、本当にICT音痴なのです。コロナ禍のさなか、GIGAスクール構想の下ICTによる学びがどんどん進むころ、私は学校にいませんでした。だから、いつもchromebookを自由自在に扱う生徒たち・先生たちに憧れていました。そのICT音痴の私の未知なる挑戦です。もう、ドキドキしています・・・。

最後になりました。「重要度3」つまり最も大切な宿題は、言うまでもありません。

怪我することなく、事故にあうことなく、元気に8月24日に学校に戻ってくること!!それさえ達成できれば、多少のことは目をつぶります。

ご家族にとって素敵な夏休みとなりますように。